

受益者のみなさまへ

毎々、格別のお引き立てにあずかり、厚くお礼申し上げます。

さて、「フィデリティ・スリー・ベーシック・ファンド」は、第22期の決算を行いました。当ファンドは、主として世界各国の取引所に上場されている株式に投資を行い、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行いました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

〈お問合せ先〉

フィデリティ投信株式会社
カスタマー・コミュニケーション部
東京都港区六本木七丁目7番7号 TRI-SEVEN ROPPONGI

 **0120-00-8051** (無料)

受付時間: 営業日の午前9時～午後5時

 <http://www.fidelity.co.jp/fij/>

お客様の口座内容などに関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお尋ねください。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供することを定めております。運用報告書(全体版)は、委託会社のホームページから下記の手順で閲覧、ダウンロードできます。なお、書面をご要望の場合は、販売会社までお問い合わせください。

〈閲覧方法〉

上記URLにアクセス⇒「サイトマップ」より「運用報告書一覧」を選択⇒当ファンドを選択⇒「運用報告書(全体版)」を選択

フィデリティ・スリー・ベーシック・ファンド 愛称:水と大地とエネルギー

追加型投信／内外／株式

交付運用報告書

第22期(決算日 2018年8月15日)
作成対象期間(2018年2月16日～2018年8月15日)

日経新聞掲載名:3ベシク

第22期末
(決算日 2018年8月15日)

基準価額	6,863円
純資産総額	2,201百万円
第22期 (2018年2月16日～2018年8月15日)	
騰落率	2.2%
分配金合計	0円

(注)騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

基準価額をご確認
いただけます。

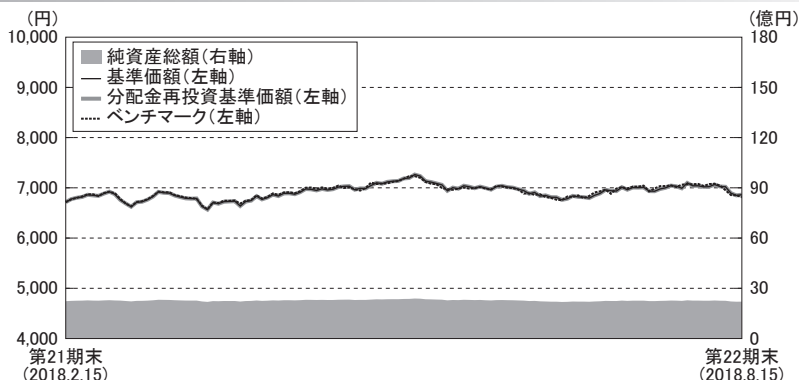
<http://www.fidelity.co.jp/fij/>

フィデリティ投信株式会社



1. 運用経過の説明

① 基準価額等の推移



第22期首: 6,715円

第22期末: 6,863円 (既払分配金0円)

騰落率: 2.2% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2018年2月15日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※ベンチマークは「複合ベンチマーク(円換算)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

② 基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドの騰落率は、+2.20%でした。

当ファンドは、フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド受益証券、フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド受益証券、フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド受益証券を組み入れることにより実質的な運用を当該マザーファンドにおいて行っております。

上記マザーファンドはそれぞれ、主として世界各国の取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている、ウォーター・ビジネス関連企業、食糧ビジネス関連企業、クリーン・エネルギー関連企業の株式に投資を行い、ベンチマークの値動きにおおむね連動する運用成果を目指します。

各マザーファンド受益証券への配分比率は、投資信託財産に対して、おおむね以下の比率を基本とし、当該基本配分比率から大きく乖離(かいり)しないように運用します。当期につきましても原則としてそのように運用しました。

マザーファンド	基本資産配分
フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド	3分の1
フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド	3分の1
フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド	3分の1

当期は、主にフィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンドの基準価額が上昇したことが、ファンドの基準価額の上昇要因となりました。

③ 1万口当たりの費用明細

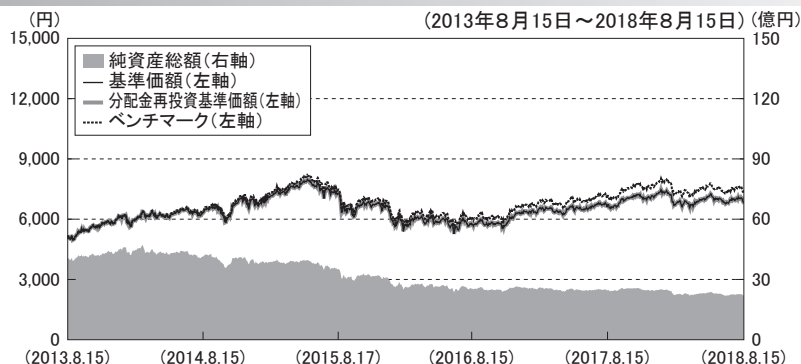
項目	第22期		項目の概要
	2018年2月16日～2018年8月15日		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	43円	0.621%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 期中の平均基準価額は6,920円です。
(投信会社)	(20)	(0.295)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(20)	(0.295)	購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理及び事務手続き等の対価
(受託会社)	(2)	(0.032)	運用財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.008	(b) 売買委託手数料 = $\frac{\text{期中の売買委託手数料}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株式)	(0)	(0.007)	期中の平均受益権口数
(投資信託受益証券)	(0)	(0.001)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資証券)	(0)	(0.000)	
(c) 有価証券取引税	1	0.008	(c) 有価証券取引税 = $\frac{\text{期中の有価証券取引税}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(株式)	(1)	(0.008)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	10	0.140	(d) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
(保管費用)	(6)	(0.090)	保管費用は、有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等のために、海外における保管銀行等に支払う費用。また、信託事務の諸費用等が含まれます。
(監査費用)	(1)	(0.010)	監査費用は、ファンドの監査人等に対する報酬及び費用
(その他)	(3)	(0.039)	その他には、法定書類等(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等)の作成、印刷、提出等に係る費用や法律顧問、税務顧問に対する報酬及び費用等が含まれます。
合計	54	0.777	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 「金額」欄は、各項目毎に円未満を四捨五入しています。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

④最近5年間の基準価額等の推移



	2013年8月15日 期首	2014年8月15日 決算日	2015年8月17日 決算日	2016年8月15日 決算日	2017年8月15日 決算日	2018年8月15日 決算日
基準価額 (円)	5,188	6,328	7,266	5,731	6,701	6,863
期間分配金合計(税引前) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	22.0	14.8	△21.1	16.9	2.4
ベンチマーク騰落率 (%)	—	23.7	16.1	△19.1	18.3	2.6
純資産総額 (百万円)	4,106	4,149	3,511	2,533	2,469	2,201

(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2013年8月15日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

- * 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

※ベンチマークは「複合ベンチマーク(円換算)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

※海外の指数は、原則として基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

⑤投資環境

世界の株式市場は、良好な企業業績を好感し堅調に推移しました。しかし、米連邦準備制度理事会(FRB)が予想よりも速いペースで利上げを実施することや、米中間の貿易摩擦、欧州の政治問題といった懸念が不安定さをもたらしました。FRBは継続的に利上げを実施し、2018年後半には2回の追加利上げを示唆しました。また、欧州中央銀行(ECB)は、2018年内には量的緩和政策の資産購入プログラムを終了することを発表しました。日本では、政治的議論や2018年1-3月期国内総生産(GDP)成長率がマイナスに転じたことは、市場心理の重石となりました。ブレグジット(英国のEUからの離脱)の条件についての交渉をめぐり不安定さが継続しました。一方、米国のトランプ大統領と北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長が朝鮮半島の非核化に向けて合意したことを受けて地政学リスクは後退しました。このような背景から、米国、日本を除くアジア・環太平洋地域、ヨーロッパといった市場ではプラスで期を終えた一方、日本株はマイナスで期を終えました。新興国市場は、米ドル高や米中間の貿易摩擦に対する懸念が下落圧力となりました。

なお、当期の米ドル／円相場は、約4.25%の円安(1米ドル=106.86円→111.40円)となりました。
ユーロ／円相場は約5.06%の円高(1ユーロ=133.06円→126.33円)となりました。

当ファンドが投資している各マザーファンドのベンチマークの騰落率は以下の通りでした。

ベンチマーク	騰落率
S&Pグローバル・ウォーター・インデックス(円換算)	+7.52%
DAXグローバル®アグリビジネス・インデックス(円換算)	+1.62%
S&Pグローバル・クリーン・エネルギー・インデックス(円換算)	-5.08%

※文中の騰落率は、原則として当ファンドの基準価額の算出に用いた応答日、為替(TTM)にて算出されております。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

⑥ポートフォリオ

当ファンドは、フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド受益証券、フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド受益証券、フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド受益証券を通じて投資をしております。以下、各マザーファンドについて記載しています。

フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド受益証券は、主として世界各国の取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている、ウォーター・ビジネス関連企業の株式に投資を行い、ベンチマーク(S&Pグローバル・ウォーター・インデックス)の値動きにおおむね連動する運用成果を目指します。

フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド受益証券は、主として世界各国の取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている、食糧ビジネス関連企業の株式に投資を行い、ベンチマーク(DAXグローバル®アグリビジネス・インデックス)の値動きにおおむね連動する運用成果を目指します。

フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド受益証券は、主として世界各国の取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている、クリーン・エネルギー関連企業の株式に投資を行い、ベンチマーク(S&Pグローバル・クリーン・エネルギー・インデックス)の値動きにおおむね連動する運用成果を目指します。

各マザーファンド受益証券への配分比率は、投資信託財産に対して、おおむね以下の比率を基本とし、当該基本配分比率から大きく乖離(かいり)しないように運用します。当期につきましても原則としてそのように運用しました。

マザーファンド	基本資産配分
フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド	3分の1
フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド	3分の1
フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド	3分の1

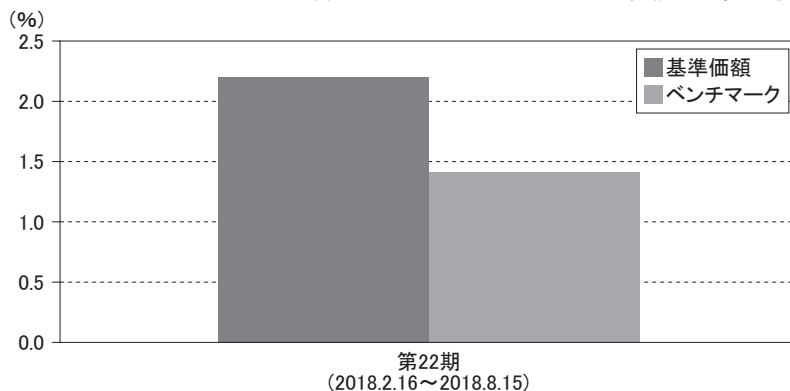
当ファンドが投資している各マザーファンドの騰落率は以下の通りでした。

マザーファンド	騰落率
フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド	+8.23%
フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド	+2.64%
フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド	-2.39%

⑦ベンチマークとの差異

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

当ファンドの基準価額とベンチマークの対比(期別騰落率)



(注) 基準価額の騰落率は、税引前の分配金を分配時に再投資したものとみなして計算しています。

※ベンチマークは「複合ベンチマーク(円換算)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

当期の当ファンドの騰落率は、ベンチマークである合成指数の騰落率+1.42%を上回りました。主として運用費用等がファンドの基準価額にマイナスに働きました。

⑧分配金

当期の分配金は、長期的な投資信託財産の成長を追求する観点から無分配とさせていただきます。また、収益分配に充てなかった利益につきましては投資信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

●分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税引前)

項目	第22期
	2018年2月16日～2018年8月15日
当期分配金	0
(対基準価額比率)	－%
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	1,793

- * 「当期の収益」および「当期の収益以外」は円未満切捨てのため、合計額が「当期分配金」と一致しない場合があります。
- * 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- * 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」が当該決算期末日時点の基準価額を上回ることがありますが、実際には基準価額を超えて分配金が支払われることはありません。

2. 今後の運用方針

当ファンドにつきましては、引き続きフィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド受益証券、フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド受益証券、フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド受益証券を組み入れることにより、実質的な運用を当該マザーファンドにて行います。

上記マザーファンドはそれぞれ、主として世界各国の取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている、ウォーター・ビジネス関連企業、食糧ビジネス関連企業、クリーン・エネルギー関連企業の株式に投資を行い、ベンチマークの値動きにおおむね連動する運用成果を目指します。

各マザーファンド受益証券への配分比率は、投資信託財産に対して、おおむね以下の比率を基本とし、当該基本配分比率から大きく乖離(かいり)しないように運用します。ただし、運用環境の変化により、基本資産配分比率を変更する場合があります。

マザーファンド	基本資産配分
フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド	3分の1
フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド	3分の1
フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド	3分の1

3. お知らせ

該当事項はありません。

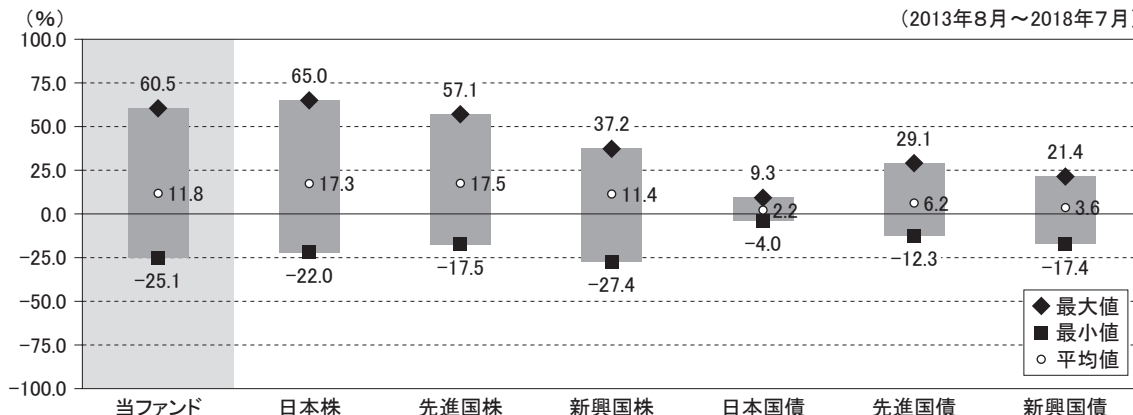
4. 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	原則無期限です。	
運用方針	投資信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。	
主要投資対象	ベビー・ファンド	フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド、フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンドおよびフィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンドを主要な投資対象とします。
	フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド	主として世界各国の取引所に上場されている株式に投資します。
	フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド	主として世界各国の取引所に上場されている株式に投資します。
	フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド	主として世界各国の取引所に上場されている株式に投資します。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ●各マザーファンド受益証券への投資を通じて、主として世界各国の取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式に投資を行い、投資信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。 ●各マザーファンド受益証券への配分比率は、投資信託財産に対して概ね以下の比率を基本とし、当該基本配分比率から大きく乖離しないように運用します。戦術的な資産配分は原則として行いません。ただし、運用環境の変化により、基本配分比率を変更する場合があります。 フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド・・・3分の1 フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド・・・・・・・・・・3分の1 フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド・・・・・・・3分の1 ●ジオード・キャピタル・マネジメント・エルエルシーに、運用の指図に関する権限を委託します。 	
分配方針	<p>毎決算時(原則2月、8月の各15日。同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の収益分配方針に基づき分配を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●分配対象額の範囲は、繰越分を含めた利子・配当等収入と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ●収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ●留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。 	

5. 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2013年8月～2018年7月)



(注1) 2013年8月～2018年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示し、当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。

(注2) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注3) 当ファンドは税引前の分配金を再投資したものとみなして計算した年間騰落率が記載されており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

(注4) 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

※各資産クラスの指数

日本株・・・TOPIX(配当込)

先進国株・・・MSCI コクサイ・インデックス(税引前配当金込/円ベース)

新興国株・・・MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引前配当金込/円ベース)

日本国債・・・NOMURA-BPI 国債

先進国債・・・FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

新興国債・・・JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)

* 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、指数提供元にて円換算しています。

* 詳細は後述の「指数に関して」をご参照下さい。

6. 当ファンドのデータ

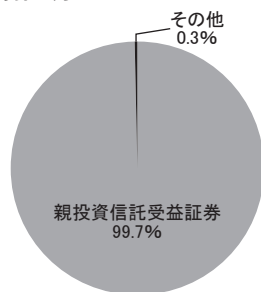
①組入資産の内容

組入上位ファンド

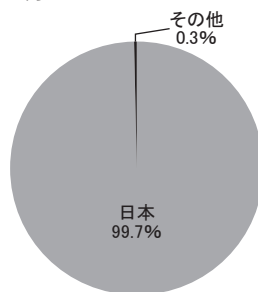
(2018年8月15日現在)

ファンド名	組入比率
フィデリティ・グローバル・ウオーター・マザーファンド	34.3%
フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド	33.8
フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド	31.6
組入ファンド数	3ファンド

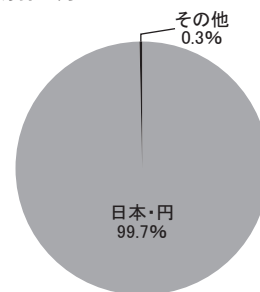
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注2) 国別配分は、発行国を表示しています。

(注3) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* 詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

②純資産等

項目	当期末
	2018年8月15日
純資産総額	2,201,821,598円
受益権総口数	3,208,115,711口
1万口当たり基準価額	6,863円

(注) 当期中における追加設定元本額は100,342,388円、同解約元本額は211,353,631円です。

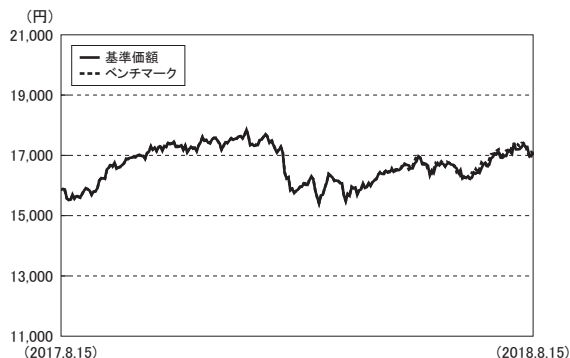
③組入上位ファンドの概要

フィデリティ・グローバル・ウォーター・マザーファンド 基準価額の推移

(別途記載がない限り2018年8月15日現在)

組入上位10銘柄

	銘柄名	国	比率
1	アメリカン・ウォーター・ワークス	アメリカ	9.0%
2	ザイレム	アメリカ	6.0
3	アイデックス	アメリカ	5.2
4	ダナハー	アメリカ	4.9
5	ギーベリッツ	スイス	4.8
6	ヴェオリア・エンパイロメント	フランス	4.3
7	アクア・アメリカ	アメリカ	3.8
8	ユナイテッド・ユーティリティーズ・グループ	イギリス	3.8
9	セパーン・トレント	イギリス	3.5
10	アルファ・ラバル	スウェーデン	3.5
組入銘柄数		52銘柄	

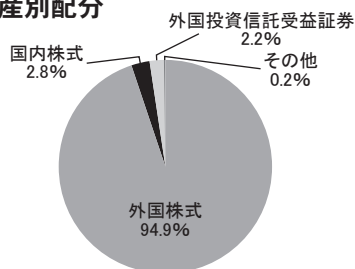


1万口当たりの費用明細

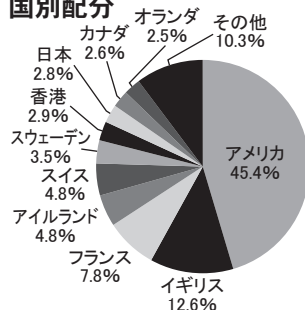
(2017年8月16日～2018年8月15日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託受益証券)	2円 (2) (0)
(b) 有価証券取引税 (株式)	4 (4)
(c) その他費用 (保管費用)	24 (24)
合計	30

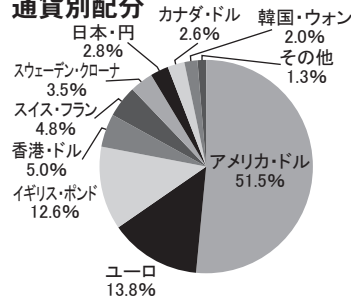
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) ベンチマークは、2017年8月15日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。

(注3) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注4) 銘柄はご参考のため、英文表記の一部をカタカナで表記しております。実際の発行体名と異なる場合があります。

(注5) 国および国別配分は、発行国を表示しています。

(注6) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* マザーファンドの計算期間は当ファンドの作成対象期間と異なります。マザーファンドの運用経過および組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

※マザーファンドのベンチマークは「S&Pグローバル・ウォーター・インデックス(円換算)」です。

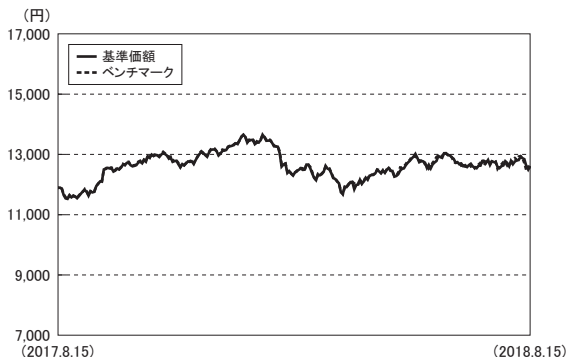
※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

フィデリティ・グローバル・アグリビジネス・マザーファンド 基準価額の推移

(別途記載がない限り2018年8月15日現在)

組入上位10銘柄

	銘柄名	国	比率
1	ニュートリエン	カナダ	8.3%
2	アーチャー・ダニエルズ・ミッドランド	アメリカ	8.0
3	ディア	アメリカ	7.2
4	タイソン・フーズ	アメリカ	5.7
5	クボタ	日本	5.4
6	ウィルマー・インターナショナル	シンガポール	4.9
7	モザイク	アメリカ	4.6
8	ヤラ・インターナショナル	ノルウェー	4.5
9	CFインダストリーズ・ホールディングス	アメリカ	4.3
10	ラム・ウェストン・ホールディングス	アメリカ	4.1
組入銘柄数		55銘柄	

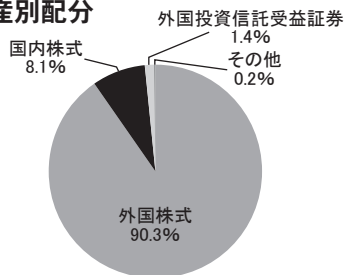


1万口当たりの費用明細

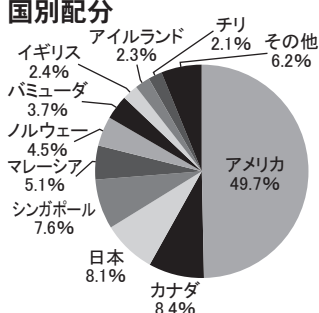
(2017年8月16日～2018年8月15日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料	1円
(株式)	(1)
(投資信託受益証券)	(0)
(投資証券)	(0)
(b) 有価証券取引税	1
(株式)	(1)
(c) その他費用	30
(保管費用)	(30)
合計	33

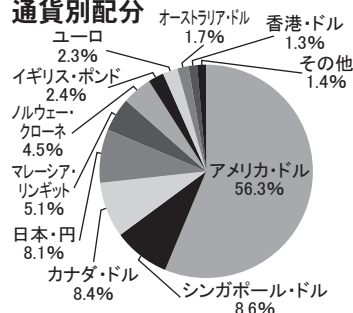
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) ベンチマークは、2017年8月15日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものです。2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。

(注3) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注4) 銘柄はご参考のため、英文表記の一部をカタカナで表記しております。実際の発行体名と異なる場合があります。

(注5) 国および国別配分は、発行国を表示しています。

(注6) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* マザーファンドの計算期間は当ファンドの作成対象期間と異なります。マザーファンドの運用経過および組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

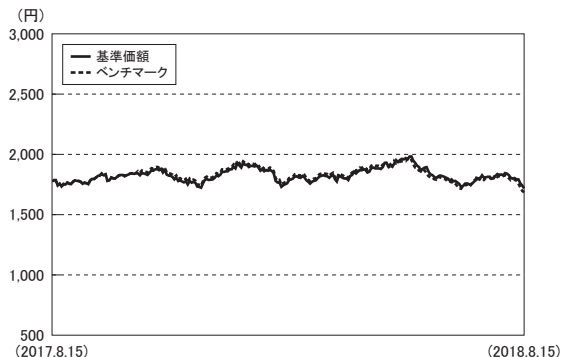
※マザーファンドのベンチマークは「DAXグローバル®アグリビジネス・インデックス(円換算)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

フィデリティ・グローバル・クリーン・エネルギー・マザーファンド

(別途記載がない限り2018年8月15日現在)

基準価額の推移



組入上位10銘柄

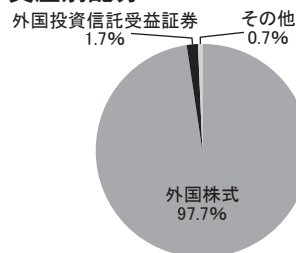
	銘柄名	国	比率
1	フェアブント	オーストリア	7.3%
2	コバンタ・ホールディング	アメリカ	5.8
3	龍源電力集団(チャイナ・ロン ユアン・パワー・グループ)	中国	5.6
4	メリディアン・エナジー	ニュージーランド	5.5
5	コンタクト・エナジー	ニュージーランド	5.4
6	ヴェスタス・ウィンド・システムズ	デンマーク	4.9
7	ミナスジェライス電力	ブラジル	4.8
8	オーマツト・テクノロジーズ	アメリカ	4.7
9	シーメンスゲームサ・リニューアブル・エナジー	スペイン	4.6
10	華能新能源(ホアン・リニューアブルズ)	中国	4.4
組入銘柄数			31銘柄

1万口当たりの費用明細

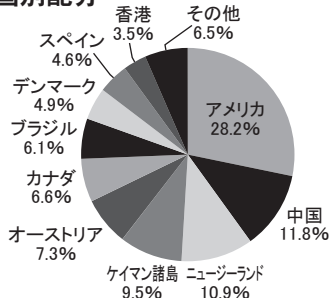
(2017年8月16日～2018年8月15日)

項目	金額
(a) 売買委託手数料 (株式) (投資信託受益証券)	0円 (0) (0)
(b) 有価証券取引税 (株式)	0 (0)
(c) その他費用 (保管費用)	2 (2)
合計	3

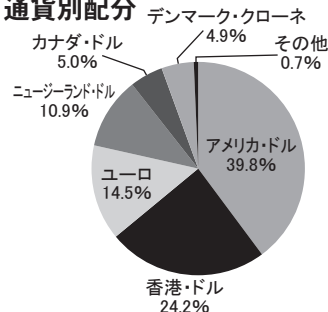
資産別配分



国別配分



通貨別配分



(注1) ベンチマークは、2017年8月15日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

(注2) 1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のもので、2ページ(1万口当たりの費用明細)の項目の概要および注記をご参照ください。

(注3) 各々の表、グラフにある比率は、純資産総額に対する評価額の割合で、それぞれの項目を四捨五入しています。

(注4) 銘柄はご参考のため、英文表記の一部をカタカナで表記しております。実際の発行体名と異なる場合があります。

(注5) 国および国別配分は、発行国を表示しています。

(注6) 「その他」には現金を含みます。未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

* マザーファンドの計算期間は当ファンドの作成対象期間と異なります。マザーファンドの運用経過および組入全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載されています。

※マザーファンドのベンチマークは「S & Pグローバル・クリーン・エネルギー・インデックス(円換算)」です。

※ベンチマークの詳細は、後述の「指数に関して」をご参照ください。

指数に関して

●ベンチマークについて

・当ファンドのベンチマークは、S&P グローバル・クリーン・エネルギー・インデックス(円換算)、S&P グローバル・ウォーター・インデックス(円換算)、DAX グローバル[®]アグリビジネス・インデックス(円換算)を3分の1毎の割合で合成した複合ベンチマーク(円換算)です。なお、円換算は委託会社が算出したものです。

* 1 「S&P グローバル・クリーン・エネルギー・インデックス」および「S&P グローバル・ウォーター・インデックス」(「当指数」)は、S&P Globalの一部門であるS&P Dow Jones Indices LLC(「SPDJI」)の商品で、フィデリティ投信株式会社に対して使用許諾が与えられています。フィデリティ・スリー・ベーシック・ファンド(以下「本商品」)はSPDJIおよびその関連会社により支持、推奨、販売または販売促進されているものではなく、本商品への投資の妥当性についていかなる表明も行っておらず、当指数の誤り、欠落または遅延について責任を負いません。

* 2 DAX グローバル[®]アグリビジネス・インデックス(DAX global[®]Agribusiness Index)は、ドイツ証券取引所によって商標登録されています。ドイツ証券取引所(商標登録業者)は、当該インデックスを推奨および販売するものではありません。また、ドイツ証券取引所によるインデックスの公表や他金融関連商品に関する当該インデックスにおける使用権や商標登録に関して、ドイツ証券取引所は、当該インデックスを推奨するものでもなく、一切の保証または何等かの見解を示すことはありません。

●「代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に記載の指数について

日本株	TOPIX(配当込)	東証株価指数(TOPIX)は、株式会社東京証券取引所(株東京証券取引所)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)の商標に関するすべての権利は(株東京証券取引所)が有しています。なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証又は販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、本商品の発行又は売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません。
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス(税引前配当金込/円ベース)	MSCI コクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く先進国の株式市場のパフォーマンス測定を目的とする浮動株調整済み時価総額加重指数です。著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス(税引前配当金込/円ベース)	MSCI エマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、エマージング諸国の株式市場のパフォーマンス測定を目的とする浮動株調整済み時価総額加重指数です。著作権、およびその他知的所有権はMSCI Inc.に帰属しております。
日本国債	NOMURA-BPI 国債	NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が公表する、国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI 国債の知的財産権およびその他一切の権利は野村證券に帰属します。なお、野村證券株式会社はNOMURA-BPI 国債の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、NOMURA-BPI 国債を用いて運用される当ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。
先進国債	FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース)	FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド(円ベース)	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー。が算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。当指数の著作権はジェー・ピー・モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属しております。

